

国語

記述問題集

Vol.1

● 本書の特色と構成 ●

このテキストは、中1～2年レベルの基礎的な記述力の養成を目指した教材です。精選された素材によって、効率的かつ徹底的に記述の仕方をマスターできるような、また、本格的な受験勉強の基礎力養成にもなるような内容を持たせて編集してあります。

本書は記述問題集という性格上、ほぼ完全に記述問題のみで構成されています。主な設問形式は、過去の入試問題等の分析から浮かび上がったパターンを、それぞれの単元の「学習のねらい」に適宜組み込み、その単元で集中的に学習できるようにしてあります。なお、最終単元には、提示されたテーマに基づく課題作文の問題も入っています。

目次		単元のねらい
1	説明的文章 (1)	① 要点・要旨をまとめる ② 理由の記述
2	文学的文章 (1)	① 指示内容を記述する ② 登場人物の心情を記述する
3	説明的文章 (2)	① 事実関係を記述する ② 大意をまとめる
4	文学的文章 (2)	① 理由を記述する ② 主題をとらえる
5	説明的文章 (3)	① 語句の内容・意味を説明する ② 主題をまとめる
6	文学的文章 (3)	① 登場人物の心情を記述する ② 短文を作成する
7	韻文・古文	① 主題をとらえる ② 古文を解釈する
8	総合問題	
30		
26		
22		
18		
14		
10		
6		
2		

1

説明的文章(1)

学習のねらい

- ① 要点・要旨をまとめる
- ② 理由の記述

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

〈増井光子「都会の中の動物たち」より〉

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

SAMPLE

2

文学的文章(1)

学習のねらい

- ① 指示内容を記述する
- ② 登場人物の心情を記述する

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

〈加藤由子「うちの猫にかぎって」より〉

(注) 満喫＝心ゆくまで味わうこと。

羨望＝うらやましく思うこと。

□(1) — 線a～eのカタカナを漢字に直して書きなさい。

d	a	
e	b	c

(2) — 線①「本当はどっちが勝手なのだろうか？」について、次のそれぞれの問いに答えなさい。

□① 筆者は、どっちが勝手だと考えていますか。一語で答えなさい。

--

□② なぜ勝手だと考えるのですか。その理由を、三十字以内(句読点も字数に数えます)で答えなさい。

□(3) — 線②「番犬になれるのはそういう理由からだ」とありますが、犬のどんな性質が番犬に向いているのですか。二十字以内(句読点も字数に数えます)で答えなさい。

(4) — 線③「羨望を抱いたり、非難がましくなったりする」について、次

のそれぞれの問いに答えなさい。

□① 何に対して、そういう感情を持つのですか。一語で答えなさい。

--

□② 「羨望を抱く」のは、どんな点に対してですか。三十字以内(句読点も字数に数えます)で答えなさい。

□③ 「非難がましくなる」のは、どんな点に対してですか。二十字以内(句読点も字数に数えます)で答えなさい。

□(5) — 線④「猫と犬と人間は、本来の姿をどこかに持ちながら、家畜化されて変化してきた」とありますが、①「猫」と、②「犬」と、③「人間」は、それぞれどのように変化しましたか。いずれも三十字以内(句読点も字数に数えます)で答えなさい。

③	②	①

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

□(1) — 線①「はい、ああんして」とありますが、朝岡先生は何をしようと

〈中沢けい「うなぎとトランプ」ペット「より」〉

